

2005

年次報告書ハイライト

HSBC Holdings plc





2006年3月6日

HSBC ホールディングス PLC 2005年最終業績－ハイライト

- 総営業収益は 10%増の 617 億 400 万米ドル (2004 年は 559 億 8,800 万米ドル)

通年：

- 純営業収益は 10%増の 498 億 3,600 万米ドル (2004 年は 451 億 6,200 万米ドル)
- グループ税引前利益は 11%増の 209 億 6,600 万米ドル (2004 年は 189 億 4,300 万米ドル)
- 親会社株主帰属利益は 17%増の 150 億 8,100 万米ドル (2004 年は 129 億 1,800 万米ドル)
- 平均投下資本利益率 (ROIC) は 15.9% (2004 年は 15.0%)
- 1 株当たり利益は 15%増の 1.36 米ドル (2004 年は 1.18 米ドル)

配当金と資本比率：

- 2005 年第 4 中間期の 1 株当たり配当金は 15%増の 0.31 米ドル ; 2005 年の 1 株当たり配当金表明総額は前年比 11%増の 0.73 米ドル
- Tier1 資本比率は 9.0%、総資本比率は 12.8%

HSBC ホールディングスの税引前利益は 209 億 6,600 万米ドル

HSBC の税引前利益は 209 億 6,600 万米ドルと、2004 年に比べ 20 億 2,300 万米ドル（11%）増加した。

純利息収益は 313 億 3,400 万米ドルと、2004 年に比べ 2 億 3,500 万米ドル（1%）増加した。

貸出金減損その他の信用リスク引当金繰入前の純営業収益は 576 億 3,700 万米ドルと、2004 年に比べ 62 億 8,400 万米ドル（12%）増加した。

営業費用は 295 億 1,400 万米ドルと、2004 年に比べ 30 億 2,700 万米ドル（11%）増加した。基調的に見ると、恒常為替レートベースで、営業費用は 9%の増加となる。

HSBC のコスト効率比率は 2004 年の 51.6%に比べ 51.2%となった。

2005 年の貸出金減損その他の信用リスク引当金繰入額は 78 億 100 万米ドルと、2004 年に比べ 16 億 1,000 万米ドル増加した。

2005 年 12 月 31 日現在のグループの Tier1 資本比率と総資本比率はそれぞれ 9.0%、12.8%と高水準を維持した。

2005 年 12 月 31 日現在のグループ総資産は 1 兆 5,020 億米ドルと、2004 年 12 月 31 日に比べ 2,220 億米ドル（17%）増加した。

2005 年 12 月 31 日をもって終了した事業年度の財務諸表は、EU により承認された「国際財務報告基準 (IFRS)」に準拠して作成されている。2004 年の対比数値も IFRS に基づいて作成されているが、IFRS に基づく報告への移行に関する適用除外を反映しているため、各列が厳密に比較可能なわけではない。特に、対比数値は国際会計基準 (IAS) 第 32 号「金融商品：開示と表示」、IAS 第 39 号「金融商品：認識と測定」、IFRS 第 4 号「保険契約」の影響を反映していない (17 ページの「会計方針」注記 1 を参照)。

地域別の営業成績

(百万米ドル)	2005年12月31日をもって		2004年12月31日をもって	
	終了した事業年度		終了した事業年度	
		%		%
税引前利益				
欧州	6,356	30.3	5,756	30.4
香港	4,517	21.5	4,830	25.5
その他のアジア太平洋地域	2,574	12.3	1,847	9.8
北米	6,872	32.8	6,070	32.0
南米	647	3.1	440	2.3
	20,966	100.0	18,943	100.0
税金	(5,093)		(4,685)	
当期利益	15,873		14,258	
親会社株主帰属利益	15,081		12,918	
少数株主持分帰属利益	792		1,340	

カスタマー・グループ別の営業成績

(百万米ドル)	2005年12月31日をもって		2004年12月31日をもって	
	終了した事業年度		終了した事業年度	
		%		%
税引前利益				
個人向け金融サービス事業	9,904	47.2	8,497	44.9
商業銀行事業	4,961	23.7	4,057	21.4
コーポレート／インベストメント・ バンキング&マーケット事業	5,163	24.6	5,288	27.9
プライベート・バンキング事業	912	4.4	697	3.7
その他	26	0.1	404	2.1
合計	20,966	100.0	18,943	100.0

サー・ジョン・ボンド・グループ会長のご挨拶

当グループの業績は、戦略計画の「成長を高める経営」(Managing for Growth)に沿って収益の増大と生産性の向上が順調に進展していることを反映したものです。この素晴らしい業績を達成できたのも、ひとえに、お客様のニーズに応えようと懸命に取り組んでいる 28 万 4,000 人に上る HSBC 社員の努力の賜物と受け止めております。総じて、2005 年も HSBC にとって飛躍の年となり、過去 3 年間の全体的なパフォーマンスは株主の皆様印象的なリターンをもたらしています。

2005 年の株主帰属利益は前年に比べ 17%増加し、151 億米ドルとなりました。これは 1 株当たりで見ると 1.36 米ドルとなり、前年に比べ 15%の増加となります。利益は引き続き地理的にもカスタマー・グループ別でも非常によく分散されていました。当グループは、アジアにおける個人向け金融サービスの拡大など、事業の将来をにらんだ投資を継続していますが、同時に、インベストメント・バンキング事業を拡大するための費用が峠を越したのに伴い生産性も改善しました。中核となる英国の個人向け金融サービス／商業銀行事業でも良好な伸びと効率の改善を実現しました。商業銀行事業は、世界全体で見ても、近年の投資を背景に、大幅な伸びを達成しました。通年の収益の伸びは 12%に達し、コストの伸びを 1 ポイント上回りました。中間期時点ではコストの伸びが収益の伸びを 4 ポイント上回っていましたが、下期に遅れを取り戻し、十二分に挽回しました。

取締役会は第 4 中間期の配当金として 0.31 米ドル支払う旨発表しています。これにより、2005 年の 1 株当たり配当金総額は 2004 年の配当金に比べ 10.6%増の 0.73 米ドルとなります。配当金は 2006 年 3 月 24 日時点の登録株主に対して 2005 年 5 月 11 日に支払われます。ご希望に応じて株式で配当を受けることもできます。

事業環境

2005 年の経済情勢は、グローバル化の影響拡大と資源産出国と資源消費国の不均衡を反映したものとなりました。国際貿易フローは、世界の生産に占める中国のシェア拡大と一次産品価格(特にエネルギー価格)の一段の上昇から大きな影響を受けました。サービス貿易は、インドの役割の高まりなどを映し、引き続き伸びました。メキシコ、トルコ、東欧諸国など、他の新興市場国も主要な消費市場への地理的な近さや外国投資持続の恩恵を受けました。オーストラリア、ブラジル、カナダなど、資源の豊かな国々は一次産品に対する堅調な世界需要を享受しました。原油価格の上昇によってもたらされた石油輸出国の流動性が大型インフラ投資を刺激するとともに、オイルマネーの還流を通じて、他の国々の資産価格を押し上げました。堅調な内需とエネルギー価格の上昇による輸入額の増加を背景に、米国の経常収支赤字はさらに拡大しました。

世界の消費者支出は引き続き堅調な状態を保ち、景気拡大を下支えしました。投資家が高利回り追求姿勢を強めたのに伴いリスク・プレミアムが低下し、新興市場国への投資ブームが強まりました。世界で最も堅調に推移した株式市場には、国内経済が回復軌道に乗った日本や、エジプト、サウジアラビア、ロシア、トルコなど、幅広い新興市場国が含まれています。

中核事業と新たな取り組み

HSBC の米国、香港、英国における中核事業は好調に推移し、重点的に取り組んでいる多くの分野で順調な進展が見られました。特に、米国では消費者金融事業でリスク加重利益率の安定を確保し、英国の個人向け金融サービス／商業銀行事業でコストの抑制と収益の大幅増加を実現し、香港では1年を通じて預金利ざやの改善を達成しました。堅調な貿易フローを背景に企業向けグローバル・トランザクション・バンキングも好調に推移し、外国為替取引高や債券引受の分野でも過去最高のランキングを達成しました。ポートフォリオのリスクプロファイルをさほど落とさずに貸付額も拡大しました。

生産性を改善したり、物理的なプレゼンスを拡大せずに多くの市場へと事業を拡大したりする上では、テクノロジーが引き続き極めて重要となっています。同時に、HSBC は過去 10 年間、事業範囲の地理的な拡大や商品能力の強化、ブランドの構築などのために着々と投資を行ってきたことにより、事業展開している主要市場の多くで支配的な景気情勢の恩恵を受けたり、かつてなく多様化している収益源から株主利益を捉えたりすることもできました。中核事業が好調に推移しているばかりでなく、数多くの新規の分野や開拓中の分野からの収益も増加しました。例えば、以下のとおりです。

- 中国本土の事業は 2005 年に好調に推移しました。支店網を拡大するとともに、国際的な銀行の中で最大のプレゼンスも中国で維持しています。さらに、戦略的投資の利益寄与も引き続き拡大しました。当グループが 2005 年に中国本土で挙げた利益の 70%強は、交通銀行、興業銀行、平安集団、上海銀行への戦略的投資によるものでした。HSBC Jintrust Fund Management Co Ltd をグループに加えたことで、HSBC は中国の持続的な経済発展と世界貿易機関（WTO）への加盟に伴う今後の金融サービス自由化の恩恵を享受できる万全の態勢を整えています。
- インドでは、当グループ最大の IT 開発センターの人員を 2,500 名に増やすなど、グローバル・リソーシング（海外への事業委託）活動を拡大しました。インドに関するノウハウと専門知識をフルに活用し、世界最大のインド株投信も運用しています。サードパーティと自社の販売チャネルをともに利用して、「GIF インド株ファンド」の純資産額は 2004 年の 26 億米ドルから 2005 年末には 47 億米ドルへと増加しています。
- メキシコ、トルコ、中東では過去最高益を更新し、この 2 ヶ国と 1 地域を合わせたグループ税引前利益への寄与は 4 億 9,000 万米ドル、率にして 42%増加しました。この業績は、消費者金融、資本市場、決済／キャッシュ・マネジメント、アマナー（イスラム）金融、保険など、様々な分野の HSBC グループの企業同士が協力して事業展開したことの恩恵を反映したものです。
- 中東の膨大な流動性は高水準の投資フローをもたらしました。サウジアラビアとドバイの個人向け証券仲介ビジネスでは手数料収入が倍増以上を記録しました。ドバイ・インターナショナル・キャピタルの英タッソー・グループ買収（対価 15 億米ドル）など、中東のお客様による数多くの外国投資案件についてもアドバイザー・サービスを提供しました。また、サウジアラビアのシュアイバ発電所、アブダビのタウィーラ発電所など、この地域のインフラ投資拡大の恩恵も受けました。

- 世界的なリスク・プレミアムの低下は、新興市場や仕組み商品から得られる好利回りへの強い需要をもたらしました。上述の「GIF インド株ファンド」のほか、やはり HSBC Halbis パートナーズの運用による「GIF BRIC (ブラジル、ロシア、インド、中国) フリースタイル・ファンド」も好評を博し、その純資産額は 2005 年に 2,100 万米ドルから 21 億米ドルへと増加しました。ポーランドのガス会社 PGNiG、中東の電気通信会社インベストコム、2005 年に香港で行われた上位 5 位までの新規株式公開 (IPO) 案件のうちの 3 件 (交通銀行など) など、HSBC が投資家に提供する IPO 案件も増えました。さらに、新興市場国で蓄積してきた豊富な実績をフルに活用し、バンク・オブ・アメリカの中国建設銀行への 30 億米ドルの出資など、多くの国際的ディールについてもアドバイザー・サービスを提供しました。
- 未公開株市場に膨大な流動性が流入したことで、HSBC はこれまでの投資から魅力的な利益を実現したり、割高な資本構成の企業の借り換えを行ったりすることができました。
- 投資市場からの需要を受けて、HSBC は、主に企業のお客様向けの、テラーメイドの商品とソリューションの組成・販売に係るすべてのビジネスにわたり大幅な伸びを記録しました。グローバル・マーケットでは、複雑なデリバティブ商品分野への近年の投資を映し、この分野の市場シェアを大幅に伸ばすとともに収益力も高めました。クオンツ商品、仕組み商品、保証投資商品などを専門的に手がけている当グループの運用会社シノピアは 80%の収益増を達成しました。
- 新興市場株やオルタナティブ投資ファンドへの高水準の投資フローにより、当グループの、特にアジアで得意としているサブカストディ/清算ビジネスは大幅に伸びました。バミューダ銀行の統合により、従来型商品やオルタナティブ商品へのお客様のニーズに応える万全の態勢を整えていた HSBC のファンド管理ビジネスもその恩恵を受けました。サブカストディ・ビジネスは 40%を超える収益増を、グローバル・カストディ/ファンド管理ビジネスは 25%を越える収益増を達成しました。

良好な信用状態

2005 年を通じて、信用状態はおおむね良好な状況を維持しました。特に、金利の着実な上昇にもかかわらず、景気拡大が持続し、失業率が低下し、賃金が増大した米国ではそうでした。ハリケーンの影響や法改正を前にした破産申請の駆け込み的な増加により、米国では貸倒損失が下期に増加しましたが、現在ではより適正な水準へと戻りつつあります。

英国では、法律の緩和と信用アベイラビリティの全般的な拡大を背景に、2005 年に個人破産が大幅に増えました。個人向け貸倒損失が増加しているのに対応して、HSBC では審査プロセスでも回収プロセスでも対策を講じましたが、下期になるとこうした対策の効果が表れ始めました。さらに、HSBC は責任ある貸付慣行を強化するために情報共有へのアクセスを拡大する英国内の取り組みでも先頭に立っています。

世界的に、企業の信用パフォーマンスは良好となり、大手企業部門では回収額が損失額を上回り、商業銀行部門でも損失額は低水準にとどまりました。ただし、こうした状況は長続きしないかもしれません。

コーポレート／インベストメント・バンキング&マーケット

コーポレート／インベストメント・バンキング&マーケット事業を強化する5ヶ年戦略計画も半ばをやや過ぎましたが、この計画は順調に進展しており、投資分野には弾みがついてきています。コストの伸びは昨年中にピークをつけ、商品能力の拡大についてもお客様からご好評を頂いております。

HSBCは外国為替（FX）、トランザクション・バンキング、プロジェクト／輸出ファイナンス、ファンド管理の各分野で主導的な地位を確立しています。強力な取り組みにより、債券引受分野では世界的に市場シェアを伸ばし、国債トレーディング分野でも欧州で市場シェアを伸ばしています。高付加価値商品分野でも、クオンツ・スキルとサポート・システムへの多額の投資が報われ、FX オプションと仕組みデリバティブの分野で市場シェアを大幅に伸ばしています。

大量のシニア・アドバイザー・バンカーを採用するための投資は取引先大手企業の大幅拡大やすでに確立している土台の強化、掴むことのできる商機の拡充につながっています。

内部的投資

銀行部門が多額の余剰資金を有していた上、利用できる投資機会が比較的少なかったこともあり、2005年には潜在的な買収の対価が高騰しました。HSBCは戦略に沿って内部成長に重点的に取り組みました。昨年8月には、10億米ドルの資金を投じて中国平安保険への出資比率を19.9%へとほぼ倍増しました。また12月には、400万人の顧客を抱え、HSBCファイナンスを補完する、米国に本拠を置くサブプライム層向けクレジットカード発行企業メトリスの買収（対価16億米ドル）を完了しました。

過去12ヶ月間に、内部的投資により将来に向けたエキサイティングな商機がいくつか生まれています。例えば米国では、全米規模のダイレクト・オンライン貯蓄商品の取り扱いを開始しました。12月までに、この商品は毎週7,500万米ドルの預金を集め、総額では10億米ドルに達しました。アジアでもカード分野の事業基盤を拡大し、カードの総発行枚数は昨年210万枚増えて1,030万枚に達しました。

アルゼンチン、オーストラリア、インドで消費者金融事業を立ち上げる一方、メキシコでは「ツ・クエンタ」などいくつかの新商品の取り扱いを開始しました。「ツ・クエンタ」は当座口座、預金口座、カードの統合型商品で、2月の取り扱い開始以来毎日約2,300人の新規顧客を獲得しています。トルコでは、力強い内部成長とお客様数の220万人への増加を映し、個人向け金融サービス事業の税引前利益が3倍増を記録しました。

当グループのプライベート・バンキング事業は全地域で高い伸びを示し、新規資金の純流入額は357億米ドルに達しました。アジアではインド、日本、台湾を中心に投資を継続したほか、中国本土からのお客様向けのサポートを拡大しました。欧州では英国、フランス、ロシアに地域事業所を開設し、米国でも事業拠点を増やしました。

中核事業から外れていたり、必要な規模に達していなかったりする持分の売却による資金の捻出も継続しました。例えば、英国のフリート・マネジメント・ビジネスのサポート部門の売却やアジアの加盟店獲得ビジネスの合弁企業への売却などが挙げられます。

全部合わせると、2005年に実現した売却益は6億5,200万米ドルとなります。先月にも、保有していたライキ・グループ株21.16%の売却（対価2億3,500万米ドル）や保有UTI銀行株のうちの7.19%の売却（対価1億4,200万米ドル）が完了したことを発表しました。これらの売却から得られる1億7,400万米ドルの売却益は2006年上期の業績に計上されます。

展望

短期的な見通しは明るいといえます。世界経済は引き続き着実に拡大しています。米国経済は堅調で、英国は底堅く、日本とドイツは回復軌道に乗り、新興市場国は活況を呈しています。

長期的な見通しはもっと先行き不透明な状況です。ほんのわずかな可能性にしろ、世界の金融システムが突然危機的状況に陥る可能性があるばかりでなく、貿易不均衡が未曾有の水準に達していることも引き続き憂慮されます。また、人口の変化や人口高齢化の進展も金融市場／ビジネスに深刻な影響を及ぼすでしょう。何らかの段階で調整プロセスが始まるのは避けられませんが、その時期についてははっきりしません。これまでのところ、金融市場はこれらの潜在的な不安定要因について楽観的な見方をしています。

徐々に、グローバル化を受けて各国や各国企業はその比較優位の再評価や、新興市場国がコスト面ばかりでなくスキルやテクノロジーの面でも競争力をつけている世界への適応を迫られています。新しいテクノロジーと通信コストの急激な低下により拍車をかけられているサービス業のグローバル化は、巨大な商機をもたらすでしょうが、金融サービスなど経済活動の多くの分野に重大な課題も提起するでしょう。競争が熾烈化している新しい現実から目を背けようとすることによって生まれる保護主義の芽が依然として世界経済の持続的成長にとって脅威となっています。

一部の成熟市場では、積立金不足の年金プランが企業の資源を減少させる恐れがあります。長期医療費の増加と相まって年金の積立金不足問題は政策当局に大きな課題を突きつけています。したがって、生産性の上昇がいよいよ重要性を増しています。金融市場が国債に示される無リスク金利に対して有意味なプレミアムを有するリターンを提供できるのは、生産性の上昇が達成された場合のみでしょう。このような生産性の上昇と関連の金融リターンがなければ、年金と医療のアフォーダビリティはますます負担が増していくことになります。競合する世代間の創出された富の公平な管理という社会的な課題はおそらく向こう10年間の喫緊の課題の1つになるでしょう。

こうした環境の中、独特の国際的事業基盤を構築しているHSBCは、利益を伴う成長と価値を関係者の皆様にお届けしていく決意を固めております。事業が順調に伸びていけば、HSBCは以前にも増して多様化している労働力に良好な雇用見通しを提供できることとなります。それは、お客様にサービスを提供するプラットフォーム拡大への投資も継続できる、ということです。そうなれば、HSBCに直接的にあるいは年金プランや投資ファンドを通じて間接的に投資する方々の貯蓄／退職後ニーズに貢献できることにもなります。

これまでの達成を踏まえ、2006年の残りの期間についても引き続き「成長を高める経営」戦略の実施に重点的に取り組んで参ります。HSBCは、お客様とのすべての取引で

信頼と誠実さというブランド価値を補強しつつ、独自の事業経営を行うことによってこれを達成する所存です。提供する商品、販売チャネル、地理的な事業範囲などの拡大によって、これまでに以上に事業の妥当性を高めて参ります。さらに、競争に勝ち抜くために必要とされるスケールと複雑さが、お客様からはシームレスなものに、社員からは管理できるものになるよう、十二分に配慮していく所存です。

これまで行ってきた投資を背景に、アジア、トルコ、メキシコ、ブラジル、中東での事業は成長への大きなチャンスが期待できます。英国、香港、北米、フランスの事業でもポジション強化のチャンスが期待できます。コーポレート／インベストメント・バンキング&マーケッツ事業における様々な新事業の構築をバネに事業拡大の勢いは必ずや高まっていくものと確信しております。全体的に見て、HSBCは更なる成長への万全の態勢を整えております。

2004		12月31日をもって終了した 事業年度		2005	
百万米ドル		百万米ドル	百万ポンド	百万香港ドル	
通年					
18,943	税引前利益	20,966	11,531	163,073	
12,918	親会社株主帰属利益	15,081	8,295	117,300	
6,932	配当金	7,750	4,263	60,280	
年度末					
85,522	総株主持分	92,432	53,704	716,718	
90,780	自己資本総額	105,449	61,266	817,652	
777,127	顧客勘定および銀行預り金	809,146	470,112	6,274,118	
1,279,974	総資産	1,501,970	872,645	11,646,275	
759,210	リスク加重資産	827,164	480,582	6,413,830	
1株当たり					
米ドル		米ドル	ポンド	香港ドル	
1.18	利益（基本ベース）	1.36	0.75	10.58	
1.17	利益（希薄化後ベース）	1.35	0.74	10.50	
0.63	配当金 [†]	0.69	0.38	5.36	
7.66	純資産	8.16	4.74	63.27	
株式情報					
111億7,200万	0.50米ドル：発行済普通株式	113億3,400万			
1,900億米ドル	時価総額	1,820億米ドル			
8.79ポンド	株価（終値）	9.33ポンド			
		1年超	3年超	5年超	
	2005年12月31日までの総株主 リターン ^{††}	111.3	158.8	121.2	
	ベンチマーク：FTSE100	120.8	158.4	105.9	
	MSCIワールド	123.1	159.1	99.1	

[†] 2005年第4中間期の1株当たり配当金0.31米ドルは2005年12月31日の為替レートで換算（29ページの注記IIを参照）。配当金は必要に応じて2006年5月2日の為替レートでポンドもしくは香港ドルに転換される（17ページの注記2を参照）。

IFRSの会計規則によれば、財務諸表に表示される1株当たり配当金0.69米ドルは2005年に表明された配当金の総額である。これは2004年第4中間期と2005年の第1中間期、第2中間期、第3中間期の配当金の総額を示す。2005年第4中間期の配当金は2006年に表明されたので、2006年の財務諸表に反映される。

^{††} 総株主リターン（TSR）は「2005年年次報告書および財務諸表」の220ページで定義されている。

2004	2005年12月31日をもって終了した事業年度	2005
財務比率 (%)		
15.0	平均投下資本利益率 [†]	15.9
16.3	平均総株主持分利益率	16.8
1.14	税引後平均総資産利益率	1.06
2.13	税引後平均リスク加重資産利益率	2.01
効率比率および収益構成比率		
51.6	コスト効率比率	51.2
総営業収益に対する：		
55.5	- 純利息収益比率	50.8
23.1	- 純手数料収益比率	23.4
5.0	- 純トレーディング収益比率	9.5
資本比率		
8.9	- Tier1資本比率	9.0
12.0	- 総資本比率	12.8

[†] 投下資本利益率は普通株主帰属利益に基づいている。平均投下資本は、平均総株主持分+引当金にじかに戻し入れた償却済み営業権-HSBC ホールディングスの平均発行済み優先株- / (+) 実効的なキャッシュフローヘッジと売却可能有価証券に係る平均未実現利益 / (損失) 準備金として計測される。この計測は当初の投下資本とその後の利益を反映したものである。

2004年 12月31日 百万米ドル		2005年12月31日をもって 終了した事業年度 百万米ドル 百万ポンド 百万香港ドル		
50,471	受取利息	60,094	33,052	467,411
(19,372)	支払利息	(28,760)	(15,817)	(223,694)
31,099	純利息収益	31,334	17,235	243,717
15,902	受取手数料	17,486	9,617	136,006
(2,954)	支払手数料	(3,030)	(1,666)	(23,567)
12,948	純手数料収益	14,456	7,951	112,439
2,786	純利息収益を除くトレーディング収益	3,656	2,011	28,436
-	トレーディング業務に係る純利息収益	2,208	1,214	17,174
2,786	純トレーディング収益	5,864	3,225	45,610
-	公正価額で表示されている金融商品からの純収益	1,034	569	8,042
1,012	保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-
540	金融投資からの利益（損失控除後）	692	381	5,382
622	受取配当金	155	85	1,206
5,368	純既経過保険料	5,436	2,990	42,280
1,613	その他の営業収益	2,733	1,502	21,256
55,988	営業収益合計	61,704	33,938	479,932
(4,635)	純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(4,067)	(2,237)	(31,633)
51,353	貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	57,637	31,701	448,299
(6,191)	貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(7,801)	(4,290)	(60,677)
45,162	純営業収益	49,836	27,411	387,622
(14,523)	人件費	(16,145)	(8,880)	(125,576)
(9,739)	一般管理費	(11,183)	(6,150)	(86,977)
(1,731)	有形固定資産償却	(1,632)	(898)	(12,694)
(494)	無形資産償却	(554)	(305)	(4,309)
(26,487)	営業費用合計	(29,514)	(16,233)	(229,556)
18,675	営業利益	20,322	11,178	158,066
268	関連会社および合弁会社からの利益分配金	644	353	5,010
18,943	税引前利益	20,966	11,531	163,076
(4,685)	税金	(5,093)	(2,800)	(39,616)
14,258	当期利益	15,873	8,731	123,460
12,918	親会社株主帰属利益	15,081	8,295	117,300
1,340	少数持分帰属利益	792	436	6,160

2004年 12月31日 現在 百万米ドル		2005年12月31日現在 百万米ドル 百万ポンド 百万香港ドル		
資産				
9,944	現金および中央銀行預け金	13,712	7,967	106,323
6,338	受取為替	11,300	6,565	87,620
11,878	香港政庁債務証券	12,554	7,294	97,344
122,160	トレーディング資産	190,257	110,539	1,475,251
	契約相手方により転質または転売可能な			
-	トレーディング資産	42,652	24,781	330,724
-	公正価額で表示されている金融資産	15,046	8,742	116,667
32,190	デリバティブ	73,928	42,952	573,238
143,449	銀行貸付金	125,965	73,186	976,733
672,891	顧客貸付金	740,002	429,941	5,737,975
185,332	金融投資	176,301	102,431	1,367,038
	契約相手方により転質または転売可能な			
-	金融投資	6,041	3,510	46,842
3,441	関連会社および合弁会社持分	7,249	4,212	56,209
34,495	営業権および無形資産	33,200	19,289	257,433
15,624	有形固定資産	15,206	8,835	117,907
23,077	その他の資産	26,596	15,452	206,225
19,155	前払金および未収収益	11,961	6,949	92,746
1,279,974	資産合計	1,501,970	872,645	11,646,275

2004年 12月31日 現在 百万米ドル		2005年12月31日現在 百万米ドル 百万ポンド 百万香港ドル		
負債および自己資本				
負債				
11,878	香港流通紙幣	12,554	7,294	97,344
84,055	銀行預り金	69,727	40,511	540,663
693,072	顧客勘定	739,419	429,601	5,733,455
5,301	支払為替	7,022	4,080	54,449
46,460	トレーディング負債	174,365	101,306	1,352,024
-	公正価額で表示されている金融負債	61,829	35,923	479,422
34,988	デリバティブ	74,036	43,015	574,075
211,721	社債	188,072	109,271	1,458,310
6,475	退職給付債務	4,869	2,829	37,754
20,581	その他の負債	26,515	15,405	205,597
-	保険契約債務	14,144	8,218	109,673
19,190	保険契約者向け長期保険債務	-	-	-
16,499	未払費用および繰延収益 引当金	12,689	7,372	98,391
1,435	－繰延税金	530	308	4,110
2,636	－その他の引当金	1,436	834	11,135
26,486	劣後負債	16,537	9,608	128,228
<u>1,180,777</u>	負債合計	<u>1,403,744</u>	<u>815,575</u>	<u>10,884,630</u>
自己資本				
5,587	資本金	5,667	3,293	43,942
4,881	株式発行差金勘定	6,896	4,007	53,472
25,622	その他の準備金	23,646	13,738	183,351
49,432	留保利益	56,223	32,666	435,953
85,522	株主持分合計	92,432	53,704	716,718
13,675	少数株主持分	5,794	3,366	44,927
<u>99,197</u>	自己資本合計	<u>98,226</u>	<u>57,070</u>	<u>761,645</u>
<u>1,279,974</u>	自己資本および負債合計	<u>1,501,970</u>	<u>872,645</u>	<u>11,646,275</u>

2004年 100万米ドル	12月31日をもって終了した事業年度	2005年 100万米ドル
	売却可能投資:	
-	－持分に計上される公正価値損失	(400)
-	－処分または減損時に損益計算書に振り替えられる公正価値利益	(240)
	キャッシュフロー・ヘッジ	
-	－持分に計上される公正価値変動	(92)
-	－損益計算書に振り替えられる公正価値変動	(106)
-	関連会社および合弁会社の持分変動シェア	161
3,720	外国事業への純投資から生じた為替差額	(4,257)
(731)	退職給付関連の保険数理差損失	(812)
2,989		(5,746)
319	直接的に持分に計上される項目関連の純繰延税金	437
14,258	当期利益	15,873
17,566	当期総認識収益費用	10,564
	会計方針変更の影響	
	2005年1月1日現在のIFRS移行調整	
-	－売却可能投資の公正価値準備金	1,919
-	－キャッシュフロー・ヘッジ準備金	410
-	－外国為替準備金	686
-	－利益剰余金	(1,762)
-	－少数株主持分	(10,077)
17,566		1,740
	以下に帰属する当期総認識収益費用	
15,743	－親会社株主	9,912
1,823	－少数株主持分	652
17,566		10,564

	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年 100万米ドル	2004年 100万米ドル
営業活動によるキャッシュフロー		
税引前利益	20,966	18,943
調整項目：		
純利益に含まれるキャッシュ以外の項目	1,358	368
営業資産の変動	(82,710)	(124,299)
営業負債の変動	70,933	178,014
為替差額消去	2,315	(8,664)
投資活動からの純利得	(692)	(540)
関連会社および合弁会社の利益シェア	(644)	(268)
関連会社から受領した配当金	114	127
税金	(4,619)	(3,784)
営業活動による純キャッシュフロー	<u>7,021</u>	<u>59,897</u>
投資活動によるキャッシュフロー		
財務投資購入	(378,103)	(330,917)
財務投資売却手取金	368,696	315,437
有形固定資産購入	(2,887)	(2,830)
有形固定資産売却手取金	620	371
無形資産購入	(849)	(108)
子会社株式の取得および増加による純キャッシュ流出	(1,662)	(2,431)
子会社売却による純キャッシュ流入	705	27
関連会社株式の取得および増加による純キャッシュ流出	(2,569)	(2,122)
関連会社売却手取金	422	212
投資活動に使用された純キャッシュ	<u>(15,627)</u>	<u>(22,361)</u>
財務活動によるキャッシュフロー		
普通株式資本の発行	690	581
優先株式の発行	1,298	-
値付け目的による自社株式の純購入および売却	(55)	98
株式報奨およびストックオプション報奨のための自社株式の購入	(766)	(345)
株式報奨の権利確定およびオプション権利行使による自社株式の譲渡	277	159
株式以外の少数株主持分の減少	-	1,480
劣後ローン資本の発行	2,093	6,021
劣後ローン資本の返済	(1,121)	(1,740)
親会社株主への配当金	(5,935)	(4,425)
少数株主持分への配当金	(508)	(664)
- 株式		
- 株式以外	-	(548)
財務活動（に使用された）／による純キャッシュ	<u>(4,027)</u>	<u>617</u>
現金および現金同等資産の純（減少）／増加	(12,633)	38,153
1月1日現在の現金および現金同等資産	160,956	117,558
現金および現金同等資産に関する為替差額	(7,016)	5,245
12月31日現在の現金および現金同等資産	<u>141,307</u>	<u>160,956</u>

1. 会計方針

2004年12月31日をもって終了した事業年度までのあらゆる期間について、HSBCは英国の一般に認められた会計原則（英国 GAAP）に準拠して連結財務諸表を作成していました。2005年1月1日以降、HSBCは、EUにより承認され、2005年12月31日をもって終了した事業年度に関する HSBC の報告について発効している、国際財務報告基準（IFRS）に準拠して連結財務諸表を作成しています。

連結財務諸表の作成にあたり、HSBCは、IFRS 第1号「国際財務報告基準の初度適用」（IFRS 第1号）に定められている、遡及的な比較情報の表示またはIFRSの適用を免除する一部の移行規定の利用を選択しています。これらの規定のうち最も重要なのは、IAS 第32号「金融商品：表示」、IAS 第39号「金融商品：認識および測定」、IFRS 第4号「保険契約」、および、IFRS 第7号「金融商品：開示」によるディスクロージャーに基づく比較情報表示からの免除です。

連結財務諸表に適用されるIFRSに基づく会計方針は、「年次報告書および財務諸表」の注記1および2に記載されています。

2. 配当金

2006年3月6日、取締役会は第4中間期の配当金として普通株式1株当たり0.31米ドルの支払を発表しました。この配当金は、2006年3月24日の営業終了時の登録株主に対して2006年5月11日に支払われます。配当金は、2006年5月2日午前11時頃にロンドンでHSBC銀行plcにより気配が示される為替レートで、米ドル、英ポンド、香港ドル、あるいはこれらの通貨の組み合わせで、現金で支払われますが、株式配当の選択権も付いています。これらの制度の詳細は2006年4月4日頃に株主に対して郵送されますが、2006年4月27日までに配当金の受領方法を選択する必要があります。この配当金は貸借対照表日以降に発表されたため、2005年12月31日現在の「その他の負債」には計上されていません。

ユーロネクスト・パリ証券取引所の証券保管振替機構ユーロクリア・フランスを通じて保有されている株式の配当金は、2006年3月24日現在の登録株主に対して2006年5月11日に支払われます。配当金は、2006年5月2日の為替レートで、ユーロで現金で支払われますが、株式で配当を受けることもできます。これらの制度の詳細は、2006年3月22日および2006年3月29日にユーロネクスト・パリ証券取引所を通じて発表されます。

普通株式5株を表象する米国預託株式（ADS）の配当金は、2006年3月24日現在の登録株主に対して2006年5月11日に支払われます。1.55米ドルのADS1株当たり配当金は米ドルで現金で支払われますが、ADS新株で配当を受けることもできます。これらの制度の詳細は2006年3月31日頃に株主に対して郵送されますが、2006年4月17日までに配当金の受領方法を選択する必要があります。また、受託機関により運営されている配当金再投資プランの加入者は現金配当をADSの追加購入に充てることもできます。

当社株式の配当落ち日は、ロンドン、香港、バミューダの各証券取引所については2006年3月22日、パリ証券取引所については2006年3月27日です。ADSの配当落ち日（ニューヨーク証券取引所）は2006年3月22日です。

3. 1株当たり利益および配当金

	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年	2004年
基本ベースの1株当たり利益	1.36	1.18
希薄化後ベースの1株当たり利益	1.35	1.17
1株当たり配当金	0.69	0.63
配当性向 [†]	51%	53%

[†] 1株当たり配当金の1株当たり利益に対する比率

基本ベースの1株当たり利益は、利益 150 億 6,000 万米ドル ÷ 加重平均発行済普通株式数 110 億 3,800 万株 (保有自社株式を除く) (2004 年は利益 129 億 1,800 万米ドルと 109 億 700 万株) で算出されています。

100万米ドル	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年	2004年
親会社の株主に帰属する利益	15,081	12,918
持分として分類される優先株式の配当金	(21)	-
親会社の普通株主に帰属する利益	15,060	12,918

希薄化後ベースの1株当たり利益は、潜在普通株式 (権利行使されていない発行済ストックオプションを含む) による希薄化の影響について調整する必要のない基本ベースの利益 ÷ {加重平均発行済普通株式数 (保有自社株式を除く) + 潜在普通株式が 2005 年にすべて普通株式に転換されていた場合の加重平均普通株式数} 111 億 7,100 万株 (2004 年は 110 億 5,400 万株) で算出されています。

4. 税金

100万米ドル	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年	2004年
英国法人税額	692	716
海外税金	3,993	2,856
当期税金	4,685	3,572
繰延税金	408	1,113
税金合計	5,093	4,685
実効税率	24.3%	24.7%

4. 税金 (続き)

HSBC ホールディングスおよびその子会社の英国事業に対して適用された英国の法人税率は30%でした(2004年は30%)。海外税金には香港の法人税6億3,900万米ドル(2004年は5億3,900万米ドル)が含まれています。香港の課税対象利益には17.5%(2004年は17.5%)の税率が適用されました。その他の海外子会社および海外支店には、事業を行っている各国における適切な税率が適用されています。

税金全体の分析

100万米ドル	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年	2004年
英国法人税率30% (2004年 : 30%)	6,290	5,683
主要拠点における税率の異なる海外利益の影響	(342)	(347)
非課税利益	(220)	(64)
過年度債務の調整	(187)	(229)
税引前利益より下に表示される控除可能な革新的ティア1 資本費用	-	(192)
低所得住宅信用	(110)	(95)
その他の項目	(145)	9
関連会社および合弁会社による利益の影響	(193)	(80)
税金合計	5,093	4,685

5. 自己資本総額

	12月31日現在	
	2005年	2004年
資本比率 (%)		
総資本比率	12.8	12.0
ティア1資本比率	9.0	8.9
資本構成		
<i>100万米ドル</i>		
ティア1:		
株主資本	92,432	86,623
少数株主持分および優先株式	6,741	4,253
革新的ティア1有価証券	9,383	10,077
控除項目: 資産計上された営業権および無形資産	(32,821)	(31,190)
その他の規制上の調整 [†]	(1,332)	(2,504)
適格ティア1資本合計	74,403	67,259
ティア2:		
不動産再評価から生じる準備金およびAFS持分の未実現益	1,593	2,660
集合的減損引当金	8,749	-
一般引当金	-	2,624
永久劣後負債	3,640	3,670
期限付劣後負債	24,519	21,373
ティア2資本に含まれる少数株主持分その他の持分	425	519
適格ティア2資本合計	38,926	30,846
非連結投資	(6,437)	(6,361)
他行への投資	(1,147)	(799)
その他の控除	(296)	(165)
資本合計	105,449	90,780
総リスク加重資産	827,164	759,210

上記の数値は、EU 銀行連結指令および FSA 政策ステートメント PS05/5 (会計フレームワーク変更の影響) に基づいて算出されたものです。2004 年 12 月 31 日現在の対比数値は、IFRS および FSA 政策ステートメント PS05/5 の実施を反映するよう修正再表示されていません。

[†] その他の規制上の調整は主に IFRS および FSA 政策ステートメント PS05/5 の実施により発生するものです。

6. キャッシュフロー計算書の注記

100万米ドル	12月31日をもって 終了した事業年度	
	2005年	2004年
<i>(a) 純利益に含まれるキャッシュ以外の項目</i>		
減価償却	2,213	2,225
投資不動産の再評価	(201)	-
貸付金減損損失	7,801	6,191
貸付金償却 (回収額控除後)	(8,549)	(7,931)
引当金	327	1,181
引当金の実行	(327)	(1,018)
財務投資の減損	-	(105)
ディスカウントの増価およびプレミアムの償却	(446)	(175)
ストックオプション発行	540	-
	1,358	368
<i>(b) 営業資産の変動</i>		
前払金および未収収益の変動	7,121	(5,329)
純トレーディング有価証券および純デリバティブの変動	4,940	2,695
銀行貸付金の変動	307	10,825
顧客貸付金の変動	(71,107)	(130,228)
公正価値で表示される金融資産の変動	(15,048)	-
その他の資産の変動	(8,923)	(2,262)
	(82,710)	(124,299)
<i>(c) 営業負債の変動</i>		
未払費用および繰延収益の変動	(3,810)	2,578
銀行預り金の変動	(14,328)	12,187
顧客勘定の変動	46,394	104,877
社債の変動	(19,047)	52,256
公正価値で表示される金融負債の変動	61,837	-
その他の負債の変動	(113)	6,116
	70,933	178,014
<i>(d) 現金および現金同等物の構成</i>		
現金および中央銀行預け金	13,712	9,944
受取為替	11,300	6,338
1ヶ月未満の銀行貸付金	100,527	117,658
3ヶ月未満の財務省短期証券その他の債券および預金証書	22,790	32,317
控除項目：支払為替	(7,022)	(5,301)
	141,307	160,956

7. 貸付金減損費用

100万米ドル カテゴリー別：	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
貸付金減損費用						
個別評価の減損引当金：						
－新規引当金	810	922	1,732	-	-	-
－解除および回収	(648)	(541)	(1,189)	-	-	-
	162	381	543	-	-	-
集成的評価の減損引当金：						
－新規引当金	3,594	4,814	8,408	-	-	-
－解除および回収	(469)	(622)	(1,091)	-	-	-
	3,125	4,192	7,317	-	-	-
特定引当金：						
－新規引当金	-	-	-	4,134	4,739	8,873
－解除および回収	-	-	-	(1,136)	(1,044)	(2,180)
	-	-	-	2,998	3,695	6,693
一般引当金	-	-	-	(290)	(208)	(498)
減損損失費用総額	3,287	4,573	7,860	2,708	3,487	6,195
顧客	3,291	4,576	7,867	2,713	3,492	6,205
銀行	(4)	(3)	(7)	(5)	(5)	(10)

8. 純受取手数料の分析

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
口座サービス	1,522	1,610	3,132	1,336	1,443	2,779
信用ファシリティ	504	376	880	579	600	1,179
送金	193	203	396	166	187	353
カード	1,955	2,744	4,699	1,826	2,161	3,987
輸入／輸出	357	365	722	332	360	692
引受	147	127	274	117	117	234
保険	558	524	1,082	499	502	1,001
モーゲージ・サービシング権	37	39	76	39	41	80
信託収益	108	91	199	98	105	203
ブローキング収益	529	575	1,104	517	426	943
グローバル・カストディ	310	346	656	279	285	564
オペレーティングリースのメンテナ ンス収益	99	81	180	95	95	190
運用資金	874	957	1,831	792	687	1,479
投資信託	223	165	388	296	202	498
コーポレート・ファイナンス	124	87	211	100	93	193
その他	888	768	1,656	775	752	1,527
受取手数料合計	8,428	9,058	17,486	7,846	8,056	15,902
控除項目：支払手数料	(1,376)	(1,654)	(3,030)	(1,422)	(1,532)	(2,954)
純手数料収益	7,052	7,404	14,456	6,424	6,524	12,948

9. 業績の地理的分布

HSBC 欧州事業

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
受取利息	10,792	10,231	21,023	8,451	9,909	18,360
支払利息	(6,059)	(6,743)	(12,802)	(4,144)	(5,118)	(9,262)
純利息収益	4,733	3,488	8,221	4,307	4,791	9,098
受取手数料	4,087	3,994	8,081	3,711	3,835	7,546
支払手数料	(844)	(938)	(1,782)	(809)	(757)	(1,566)
純手数料収益	3,243	3,056	6,299	2,902	3,078	5,980
トレーディング収益	1,068	1,968	3,036	508	489	997
公正価値で表示される金融商品からの純収益	(136)	498	362	-	-	-
保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-	130	441	571
金融投資からの利益 (損失控除後)	209	230	439	153	1	154
受取配当金	42	21	63	304	254	558
純既経過保険料	786	813	1,599	931	944	1,875
その他の営業収益	731	872	1,603	541	634	1,175
営業収益合計	10,676	10,946	21,622	9,776	10,632	20,408
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(502)	(316)	(818)	(642)	(986)	(1,628)
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	10,174	10,630	20,804	9,134	9,646	18,780
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(933)	(996)	(1,929)	(454)	(579)	(1,033)
純営業収益	9,241	9,634	18,875	8,680	9,067	17,747
営業費用合計	(6,364)	(6,275)	(12,639)	(5,728)	(6,300)	(12,028)
営業利益	2,877	3,359	6,236	2,952	2,767	5,719
関連会社および合弁会社の利益シェア	9	111	120	17	20	37
税引前利益	2,886	3,470	6,356	2,969	2,787	5,756

HSBC 香港事業

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
受取利息	3,168	4,251	7,419	2,424	2,709	5,133
支払利息	(1,149)	(2,206)	(3,355)	(643)	(852)	(1,495)
純利息収益	2,019	2,045	4,064	1,781	1,857	3,638
受取手数料	976	991	1,967	1,006	958	1,964
支払手数料	(134)	(159)	(293)	(118)	(143)	(261)
純手数料収益	842	832	1,674	888	815	1,703
トレーディング収益	380	166	546	380	279	659
公正価値で表示される金融商品からの純収益	(21)	15	(6)	-	-	-
保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-	24	290	314
金融投資からの利益 (損失控除後)	65	43	108	110	65	175
受取配当金	29	12	41	17	10	27
純既経過保険料	866	1,468	2,334	1,063	1,184	2,247
その他の営業収益	423	382	805	259	277	536
営業収益合計	4,603	4,963	9,566	4,522	4,777	9,299
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(751)	(1,308)	(2,059)	(897)	(1,257)	(2,154)
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	3,852	3,655	7,507	3,625	3,520	7,145
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(56)	(90)	(146)	222	(2)	220
純営業収益	3,796	3,565	7,361	3,847	3,518	7,365
営業費用合計	(1,381)	(1,486)	(2,867)	(1,241)	(1,317)	(2,558)
営業利益	2,415	2,079	4,494	2,606	2,201	4,807
関連会社および合弁会社の利益シェア	4	19	23	3	20	23
税引前利益	2,419	2,098	4,517	2,609	2,221	4,830

HSBC その他のアジア太平洋地域事業

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
受取利息	2,669	3,004	5,673	1,922	2,227	4,149
支払利息	(1,512)	(1,749)	(3,261)	(938)	(1,151)	(2,089)
純利息収益	1,157	1,255	2,412	984	1,076	2,060
受取手数料	763	856	1,619	615	672	1,287
支払手数料	(131)	(148)	(279)	(116)	(130)	(246)
純手数料収益	632	708	1,340	499	542	1,041
トレーディング収益	387	473	860	265	229	494
公正価値で表示される金融商品からの純収益	14	44	58	-	-	-
保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-	6	26	32
金融投資からの利益 (損失控除後)	2	16	18	4	13	17
受取配当金	4	1	5	1	2	3
純既経過保険料	29	126	155	57	40	97
その他の営業収益	131	204	335	63	83	146
営業収益合計	2,356	2,827	5,183	1,879	2,011	3,890
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(37)	(129)	(166)	(46)	(36)	(82)
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	2,319	2,698	5,017	1,833	1,975	3,808
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(23)	(111)	(134)	9	(98)	(89)
純営業収益	2,296	2,587	4,883	1,842	1,877	3,719
営業費用合計	(1,264)	(1,498)	(2,762)	(967)	(1,120)	(2,087)
営業利益	1,032	1,089	2,121	875	757	1,632
関連会社および合弁会社の利益 シェア	248	205	453	94	121	215
税引前利益	1,280	1,294	2,574	969	878	1,847

HSBC 北米事業

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
受取利息	11,893	12,481	24,374	10,084	11,197	21,281
支払利息	(3,917)	(5,570)	(9,487)	(2,632)	(3,656)	(6,288)
純利息収益	7,976	6,911	14,887	7,452	7,541	14,993
受取手数料	2,411	2,935	5,346	2,320	2,431	4,751
支払手数料	(341)	(399)	(740)	(414)	(572)	(986)
純手数料収益	2,070	2,536	4,606	1,906	1,859	3,765
トレーディング収益	275	738	1,013	221	361	582
公正価値で表示される金融商品からの純収益	(257)	691	434	-	-	-
保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-	-	-	-
金融投資からの利益 (損失控除後)	40	48	88	63	97	160
受取配当金	18	24	42	16	16	32
純既経過保険料	290	312	602	267	286	553
その他の営業収益	476	264	740	299	60	359
営業収益合計	10,888	11,524	22,412	10,224	10,220	20,444
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(173)	(160)	(333)	(157)	(155)	(312)
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	10,715	11,364	22,079	10,067	10,065	20,132
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(2,023)	(3,015)	(5,038)	(2,377)	(2,645)	(5,022)
純営業収益	8,692	8,349	17,041	7,690	7,420	15,110
営業費用合計	(5,026)	(5,191)	(10,217)	(4,277)	(4,755)	(9,032)
営業利益	3,666	3,158	6,824	3,413	2,665	6,078
関連会社および合弁会社の利益シェア	47	1	48	4	(12)	(8)
税引前利益	3,713	3,159	6,872	3,417	2,653	6,070

HSBC 南米事業

100万米ドル	以下をもって終了した 2005年半期			以下をもって終了した 2004年半期		
	6月30日	12月31日	2005年	6月30日	12月31日	2004年
受取利息	2,469	1,458	3,927	1,069	1,307	2,376
支払利息	(1,664)	(513)	(2,177)	(463)	(603)	(1,066)
純利息収益	805	945	1,750	606	704	1,310
受取手数料	346	394	740	291	299	590
支払手数料	(81)	(122)	(203)	(62)	(69)	(131)
純手数料収益	265	272	537	229	230	459
トレーディング収益	218	191	409	26	28	54
公正価値で表示される金融商品からの純収益	46	140	186	-	-	-
保険契約者債務裏付資産に係る純投資収益	-	-	-	34	61	95
金融投資からの利益 (損失控除後)	38	1	39	-	34	34
受取配当金	2	2	4	1	1	2
純既経過保険料	341	405	746	266	330	596
その他の営業収益	38	150	188	4	24	28
営業収益合計	1,753	2,106	3,859	1,166	1,412	2,578
純既発生保険金および保険契約者債務の変動	(297)	(394)	(691)	(203)	(256)	(459)
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金前純営業収益	1,456	1,712	3,168	963	1,156	2,119
貸出金減損費用およびその他の信用リスク引当金	(242)	(312)	(554)	(140)	(127)	(267)
純営業収益	1,214	1,400	2,614	823	1,029	1,852
営業費用合計	(872)	(1,095)	(1,967)	(667)	(746)	(1,413)
営業利益	342	305	647	156	283	439
関連会社および合弁会社の利益シェア	-	-	-	-	1	1
税引前利益	342	305	647	156	284	440

10. 株主登録

香港海外支店株主登録機関は、2006年3月24日(金曜日)には1日中閉鎖されます。香港支店登録機関に登録されている株式を取得したものの、香港支店登録機関で株式の名義変更を行っていない場合には、2006年5月11日(木曜日)に支払われる2005年第4中間期の配当金を受領できるよう、2006年3月23日(木曜日)午後4時までに名義変更を行ってください。香港海外支店登録機関の閉鎖中は、同登録機関への、あるいは同登録機関からの名義変更はできません。

英国の主登録機関に登録されている株式を取得したものの、主登録機関で株式の名義変更を行っていない場合には、配当金を受領できるよう、2006年3月24日(金曜日)午後4時までに名義変更を行ってください。

バミューダ海外支店登録機関に登録されている株式を取得したものの、バミューダ支店登録機関で株式の名義変更を行っていない場合には、配当金を受領できるよう、2006年3月24日(金曜日)午後4時までに名義変更を行ってください。

米国預託株式は、配当金を受領できるよう、2006年3月24日(金曜日)正午までに受託機関で名義変更を行ってください。

11. 外貨金額

連結損益計算書および貸借対照表に記載されている英ポンドおよび香港ドルの金額は、情報提供のためのみに記載されています。これらの金額は、以下のように、損益計算書については当期の平均レートで、貸借対照表については当期の終値で、換算されています。

期末		2005年12月31日	2004年12月31日
終値:	香港ドル/米ドル	7.754	7.773
	英ポンド/米ドル	0.581	0.517
平均:	香港ドル/米ドル	7.778	7.789
	英ポンド/米ドル	0.550	0.546

12. 訴訟

HSBCは、多くの子会社を通じて、様々な国・地域で、通常の営業から生じた訴訟を提起され、また、提起しています。これらの訴訟のいずれも重大なものとは看做されていません。

13. HSBC ホールディングス plc 株式の取引

欧州経済地域 (EEA) の取引所の会員となっている HSBC 銀行 plc、HSBC ファイナンシャル・プロダクツ (フランス)、香港上海銀行が仲介者として行った取引を除き、当社もそのいかなる子会社も 2005 年 12 月 31 日をもって終了した事業年度に当社の何らかの有価証券の購入、売却、償還を行っていません。

14. 法定財務諸表

本書に記載されている情報は、1985 年会社法 (会社法) 第 240 条の意味における法定財務諸表を構成するものではありません。2005 年 12 月 31 日をもって終了した事業年度の法定財務諸表は、会社法第 242 条に基づき、イングランドおよびウェールズの企業登録局に提出されます。監査人はこれらの財務諸表について報告しています。その報告書は無限定のものであり、会社法第 237 条第 2 項ないし第 3 項による陳述書は含まれていませんでした。

2004 年 12 月 31 日をもって終了した事業年度の対比数値は、当該期間の当グループの法定財務諸表ではありません。英国 GAAP により作成された 2004 年 12 月 31 日をもって終了した事業年度の法定財務諸表は、会社法第 242 条に基づき、イングランドおよびウェールズの企業登録局に提出されています。監査人はこれらの財務諸表について報告しています。その報告書は無限定のものであり、会社法第 237 条第 2 項ないし第 3 項による陳述書は含まれていませんでした。

15. 将来の見通し

本書には、HSBC の財政状態、営業成績、事業に関する将来の見通しが含まれています。これらの将来の見通しは、将来の事象に関する HSBC の見込みまたは意見であり、実際の成績、パフォーマンス、事象がこれらの見通しで明示的にまたは暗黙裡に述べられているものと大きく食い違う原因になり得る、既知および未知のリスクおよび不確実性を伴います。「潜在的」や「見込まれる」などの語やそれと類似の表現およびその変形表現などが含まれる言明は「将来の見通し」と看做することができます。

16. コーポレート・ガバナンス

HSBC は高水準のコーポレート・ガバナンスの実現に取り組んでいます。HSBC ホールディングス plc は、2005 年を通じて、財務報告評議会 (FRC) により発行されている「コーポレート・ガバナンスに関する統合規範」の準拠法規定を遵守しています。2005 年 1 月 1 日に発効した香港証券取引所の有価証券上場規則付表 14 に記載されている「コーポレート・ガバナンス慣行に関するコード」に定められている一部規定を取り込むため、グループ監査委員会および報酬委員会の委任事項は 2005 年 2 月に改訂されました。HSBC ホールディングス plc は、2005 年を通じて、香港証券取引所の有価証券上場規則付表 14 に記載されている「コーポレート・ガバナンス慣行に関するコード」に定められているその他すべての準拠法規定を遵守しています。

16. コーポレート・ガバナンス (続き)

HSBC ホールディングス plc の取締役会は、取締役による HSBC グループの有価証券の取引に関する行動規準を採用しています。この行動規準は、金融サービス庁の上場規則のモデル・コードおよび香港証券取引所の有価証券上場規則に定められている「上場企業の取締役による有価証券取引に関するモデル・コード」を遵守したものです。ただし、香港証券取引所が、主として特に従業員持株制度に関する英国の一般的慣行を考慮して、香港のモデル・コードの厳格な遵守からの適用除外を認めているケースについてはその限りではありません。特定の調査によれば、各取締役とも自らが 2005 年を通じて HSBC グループの有価証券の取引に関する行動規準を遵守していることを確認しています。

HSBC ホールディングス plc の取締役は以下のとおりです。

サー・ジョン・ボンド、ダン男爵夫人*、サー・ブライアン・モファット†、SK グリーン、AW ジェブソン、バトラー卿†、RKF チェン†、JD クーム†、RA フェアヘッド†、DJ フリント、WKL フン†、MF ジョグヘーゲン、S ヒンツェ†、JWJ ヒューズハレット†、サー・ジョン・ケンプウェルチ†、サー・マーク・ムーディスチュワート†、SW ニュートン†、SM ロバートソン†、H ソーメン*、サー・ブライアン・ウィリアムソン†。

*社外取締役

†独立社外取締役

グループ監査委員会は 2005 年の年間成績をレビューしています。

17. 「アニュアル・レビュー」および「年次報告書および財務諸表」

「2005 年度アニュアル・レビュー」や「2005 年度年次報告書および財務諸表」は 2006 年 4 月 4 日 (火曜日) 前後に株主に郵送されます。また、Group Corporate Affairs, HSBC Holdings plc, 8 Canada Square, London E14 5HQ, United Kingdom; Group Public Affairs, The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited, 1 Queen's Road Central, Hong Kong; Employee Communications, HSBC-North America, 2700 Sanders Road, Prospect Heights, Illinois, 60070, USA; HSBC France, Direction de la Communication, 103 avenue des Champs Elysées, 75419 Paris Cedex 08, France、あるいは HSBC グループのウェブサイト (www.hsbc.com) から入手できます。

「アニュアル・レビュー」および「年次報告書および財務諸表」の中国語版をご希望の方は、Computershare Hong Kong Investor Services Limited, Hopewell Centre 46th, 183 Queen's Road East, Wan Chai, Hong Kong から入手できます。

「アニュアル・レビュー」のフランス語版をご希望の方は、HSBC France, Direction de la Communication, 103 avenue des Champs Elysées, 75419 Paris Cedex 08, France から入手できます。

「アニュアル・レビュー」および「年次報告書および財務諸表」は香港証券取引所のウェブサイト (www.hkex.com.hk) から入手・閲覧できます。

「アニュアル・レビュー」や「年次報告書および財務諸表」を顧客に配布したいとお考えのカストディアンやノミニーは、上記住所の Group Corporate Affairs まで書面でお申し出ください。お申し出は 2006 年 3 月 13 日必着でお願いいたします。

18. 年次総会

年次総会は、2006年5月26日（金曜日）午前11時にバービカン・ホール（ロンドン EC2、バービカン・センター）で開催されます。

年次総会の案内状は2006年4月4日（火曜日）前後に株主に郵送されます。

19. 中間決算

2006年6月30日までの6ヶ月間の中間決算は2006年7月31日（月曜日）に発表されます。

20. 2006年中間配当金（案）

取締役会は四半期毎に配当金を支払う方針を採択しています。この方針では、第3中間期までの配当金を同額とし、第4中間期の配当金については増減することが意図されています。2006年の第1中間期配当金は普通株式1株当たり0.15米ドルと見込まれています。2006年の配当金に関する日程（案）は以下のとおりです。

2006年第1中間期配当金

発表	2006年5月2日
ロンドン、香港、バミューダ各証券取引所で株式の配当落ち、 ニューヨーク証券取引所で米国預託株式の配当落ち	2006年5月17日
登録日および香港海外支店登録機関の閉鎖（1日）	2006年5月19日
パリ証券取引所で株式の配当落ち	2006年5月22日
払込日	2006年7月6日

2006年第2中間期配当金

発表	2006年7月31日
ロンドン、香港、バミューダ各証券取引所で株式の配当落ち、 ニューヨーク証券取引所で米国預託株式の配当落ち	2006年8月16日
登録日および香港海外支店登録機関の閉鎖（1日）	2006年8月18日
パリ証券取引所で株式の配当落ち	2006年8月21日
払込日	2006年10月4日

20. 2006 年中間配当金 (案) (続き)**2006 年第 3 中間期配当金**

発表	2006 年 11 月 6 日
ニューヨーク証券取引所で米国預託株式の配当落ち	2006 年 11 月 21 日
ロンドン、香港、バミューダ各証券取引所で株式の配当落ち	2006 年 11 月 22 日
登録日および香港海外支店登録機関の閉鎖 (1 日)	2006 年 11 月 24 日
パリ証券取引所で株式の配当落ち	2006 年 11 月 27 日
払込日	2007 年 1 月 18 日

2006 年第 4 中間期配当金

発表	2007 年 3 月 5 日
ロンドン、香港、バミューダ各証券取引所で株式の配当落ち、 ニューヨーク証券取引所で米国預託株式の配当落ち	2007 年 3 月 21 日
登録日および香港海外支店登録機関の閉鎖 (1 日)	2007 年 3 月 23 日
パリ証券取引所で株式の配当落ち	2007 年 3 月 26 日
払込日	2007 年 5 月 10 日

